

リーディングDXスクール事業【実践事例】

府中市立大道小学校（山口県）

【取組内容】クラウドの活用による校務の徹底的な効率化や対話的・協働的な職員会議・教員研修

随時、クラウド上で職員会議・連絡会における協議題を共有することで、「時間」「場所」を問わず、提案資料等の作成・検証を行うことができた。併せて、その利便性・課題などを共有する場を設けた。

また、端末・学習支援ソフトを用いた会議・研修・協議の機会を増やすことで、ペーパーレス化の推進とICT活用の機運を高めている。

Googleのチャット機能を活用し、情報共有だけでなく、ビデオ会議や指導案の検討・意見交換など、適宜協議を行うことのできる環境づくりに取り組んでいる。

会議という「形式」にとらわれず、自由に意見交換する場面が増えている。

